

症状の名称	症 状
肝機能障害	全身のだるさ、黄疸(皮ふや白目が黄色くなる)等があらわれる。
腎 障 害	尿量が減り、全身のむくみおよびこれらに伴って息苦しさ、だるさ、悪心・嘔吐、血尿・蛋白尿等があらわれる。
無菌性髄膜炎	首すじのつっぱりを伴った激しい頭痛、発熱、悪心・嘔吐等があらわれる。(このような症状は、特に全身性エリテマトーデスまたは混合性結合組織病の治療を受けている人で多く報告されている。)
間質性肺炎	空せき(たんを伴わないせき)を伴い、息切れ、呼吸困難、発熱等があらわれる。(これらの症状は、かぜの諸症状と区別が難しいこともあり、空せき、発熱等の症状が悪化した場合にも、服用を中止するとともに、医師の診療を受けること。)

ぜ ん そ く

(2)5～6回服用しても症状がよくならない場合(特に熱が3日以上続いたり、また熱が回復したりするとき)

3. 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続または増強が見られた場合には、服用を中止し、医師または薬剤師に相談すること
便秘、下痢、口の渇き

効 能

かぜの諸症状(のどの痛み、発熱、鼻づまり、鼻水、悪寒、頭痛、関節の痛み、筋肉の痛み、せき、くしゃみ)の緩和

用法・用量

次の量を、食後なるべく30分以内に、水またはお湯で、かまずに服用すること。

年 齢	1 回 量	1 日 服 用 回 数
15歳以上	2錠	3回
15歳未満	服用しないこと	

<用法・用量に関連する注意>

(1)用法・用量を厳守すること。

(2)カプレット(錠剤)の取り出し方

図のようにカプレットの入っているPTPシートの凸部を指先で強く押し、裏面のアルミ箔を破り、取り出して服用すること。

(誤ってそのままのみこんだりすると食道粘膜に突き刺さる等思わぬ事故につながる。)



成 分 (6錠1日服用量) 沖

は た ら き	成 分	含 量
熱をさげ、痛みを和らげる	イブプロフェン	450mg
鼻づまり・鼻水を和らげる	塩酸プソイドエフェドリン	135mg
鼻水・くしゃみを和らげる	クロルフェニラミンマレイン酸塩	7.5mg
せきを和らげる	ジヒドロコデインリン酸塩	24mg
頭痛を和らげる	無水カフェイン	75mg

添加物：乳糖水和物、クロスカルメロースNa、ヒドロキシプロピルセルロース、セルロース、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、酸化チタン、トウモロコシデンプン

保管および取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管すること。
- (2)小児の手の届かない所に保管すること。
- (3)他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)。
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないこと。
- (5)箱の「開封年月日」記入欄に、内袋(アルミの袋)を開封した日付を記入すること。
- (6)一度内袋(アルミの袋)を開封した後は、品質保持の点から開封日より6ヵ月以内を目安になるべくすみやかに服用すること。



包 装 [PTP品] 12カプレット(錠)、18カプレット(錠)、30カプレット(錠)

本製品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。

武田薬品工業株式会社 ヘルスケアカンパニー「お客様相談室」
〒103-8668 東京都中央区日本橋二丁目12番10号 ☎0120-567087
受付時間：9：00～17：00(土、日、祝日を除く)

タケダ健康サイト(パソコン用)

<http://takeda-kenko.jp>

タケダ健康モバイルサイト(携帯電話用)

<http://tkdm.jp>

製造販売元  **武田薬品工業株式会社**

〒540-8645 大阪市中央区道修町四丁目1番1号